

屋外広告物安全点検報告書（突出広告板）

年 月 日

和泉市長 あて

報告者 住所 _____
 (広告物の所有者等) 氏名 _____
 電話 _____

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の職・氏名)

大阪府屋外広告物条例第16条の2の点検の結果は、下記のとおりです。

1 広告物等の概要

- (1) 表示又は設置の場所 和泉市
 (2) 設置年月日 _____年 ____月 ____日
 (3) 前回許可日 _____年 ____月 ____日
 (4) 前回許可番号 和泉市屋広第 _____号

2 点検結果

点検日	_____年 ____月 ____日
-----	--------------------

注) 点検日は、許可の申請前3か月以内とする。

区分 (点検箇所)	点 検 内 容	異常		特記事項
		有	無	
壁面	ひび、盛り上がり変形	有	無	
アンカーボルト	ボルト、ナット等の錆び、腐食、劣化、欠落	有	無	
	ボルトのぐらつき、ナット等の緩み	有	無	
ブラケット	錆び、腐食、劣化、変形	有	無	
ブラケットカバー	ビスの緩み、欠落、水抜き穴やコーキングの劣化	有	無	
内部鉄骨	錆び、腐食、劣化、変形、ねじれ、傾き	有	無	
	接合部の緩み、欠落	有	無	
フレーム	板金の錆び、腐食、劣化、変形 ビスの緩み、錆び、腐食、劣化、欠落	有	無	
	排水機能、通気の状態	有	無	
フレーム枠（押さえ）	錆び、腐食、劣化、変形	有	無	
	ビスの緩み、錆び、腐食、劣化、欠落	有	無	
表示面板	錆び、腐食、劣化、変形、破損	有	無	
	仕上げフィルム、塗装の劣化	有	無	
電材	機具の耐用年数の著しい超過、コードの劣化・断線、分電盤、タイマー等の動作状況	有	無	
電材突き出し部材	取り付け部の錆び、ぐらつき、変形、ビスの緩み	有	無	
附属部材	鳥よけ具の破損、変形、その他附属品の劣化等	有	無	

上記の点検結果は、事実に相違ありません。

管理者 住所 _____
 氏名 _____

点検者 住所 _____
 氏名 _____
 資格名称 _____

◇「報告者」について

点検の義務は、大阪府屋外広告物条例第16条の2の規定により、広告物の所有者等に課せられています。報告者となる「広告物の所有者等」とは、所有者又は占有者を指します。

◇「点検者」について

屋外広告物の点検は、大阪府屋外広告物条例第16条の2及び同条例施行規則第3条の2の規定により、以下の者により行うこととなっています。

- ・ 国土交通省告示による屋外広告士
- ・ 電気工事士法による特殊電気工事資格者のうち、ネオン工事に係る資格取得者
- ・ 広告物の点検に関する技能講習(*)の修了者
*屋外広告業の事業者団体が公益目的事業として実施するものです。開催日や受講資格など、一般社団法人 日本屋外広告業団体連合会のホームページでご確認ください。

資格名の欄には、資格と登録番号、証書番号等を記入してください。
また、資格証書または修了証等を添付してください。

◇その他

- ・ この報告書は、原則広告物1基につき1枚の作成となっています。どの広告物の報告書であるか不明となる恐れがある場合には、枠外に記号等をご記入ください。
- ・ この報告書は、「屋上広告物用」、「壁面広告板用」、「建植広告物用」、「突出広告板用」の4種類があります。広告物又は掲出物件の構造により、該当する様式を使用した時に点検項目が合致しない部分が多い場合には、この4種類の中の別の様式を使用することもできます。